



協定結び健康づくりに協力

市と明治安田生命保険相互会社は2月4日、地方創生に向けた包括連携協定を結びました。今後は、高齢者の健康づくり支援や産業・観光振興支援など、5分野に渡って連携していきます。

同社の片倉浩彰浜松支社長は「市民の皆さまの健康寿命の延伸や地域の活性化につながるよう取り組みたい」と話しました。

◀協定を結んだ柳澤市長と片倉浩彰浜松支社長



鈴木喜夫さんが瑞宝双光章

公立学校の教員を38年間勤めた鈴木喜夫さん(中原区)が高齢者叙勲(瑞宝双光章)を受章したことから、2月16日に市役所で伝達式が執り行われました。

柳澤市長から勲記と勲章を受け取った鈴木さんは「思いがけない章をいただいた。今後も地域のために力を尽くしていきたい」と周囲への感謝の言葉と今後の抱負を語りました。

◀柳澤市長から表彰状を受け取る鈴木喜夫さん



医療従事者への思い込める

市内の介護予防教室「お達者くらぶ」のメンバーと福祉・ボランティア活動をする民生委員がこの度、医療従事者へのメッセージを込めた作品を完成させました。同作品に使われた折り鶴の数は2000羽にのぼります。民生委員の増田格治さん(中原区)は「医療に従事している方々がこの作品を見ることで、少しでも元気になってくれたらうれしい」と話しました。

◀お達者くらぶのメンバー29人が協力してつくった作品



市職員が出張申請サポート

市職員がマイナンバーカードの申請を支援する「出張申請サポート」が3月2・3日にかけて御前崎支所で実施されました。

今回のサポートでは感染症対策が可能なシステムを利用し、短時間での受け付けや顔写真の撮影を補助。支援を受けた吉村房市さん(下岬区)は「説明がわかりやすく、簡単に申請することができた」と話しました。

◀171人が参加した御前崎支所での出張申請サポート